



2024年7月22日

メディロムグループ、株式会社ワイズからリハビリ事業を事業譲受

東京都港区台場二丁目3番1号

株式会社メディロム

株式会社メディロム（本社：東京都港区、代表取締役：江口 康二、米国 Nasdaq 上場 NASDAQ：MRM 以下「当社」）の子会社である株式会社 MEDIROM Rehab Solutions（本社：東京都港区、代表取締役：江口康二以下「当社グループ」）は、日本国内において脳血管疾患に特化した保険外のリハビリステーション事業を展開する株式会社ワイズ（本社：東京都港区、代表取締役会長兼 CEO 早見泰弘 以下、「ワイズ社」）から、その全事業を譲受することを 2024 年 7 月 10 日、決議したことをお知らせいたします。

■事業譲渡譲受背景と今後の展望

ワイズ社は、日本国内において脳血管疾患に特化した保険外リハビリを行う「脳梗塞リハビリセンター」を全国に 10 店舗展開しています。この度、当社から新たに子会社である株式会社 MEDIROM Rehab Solutions を設立し、ワイズから『脳梗塞リハビリセンター』運営の事業を譲り受け、当社グループが運営を行っていく運びとなりました。

脳卒中の多くを占める脳梗塞の発症数は年々増加しており、2025 年には脳卒中全体で 300 万人になると言われています。幸いにも一命を取り留めたとしても、後遺症を抱える割合が高く、また若年性のケースも増えていることから、後遺症が足かせとなり職場復帰ができず生活に大きな問題を抱えてしまうことが多い疾患です。リハビリを健康保険適用する際は、150 日ルールで設定されていることが大半であり、150 日でリハビリ環境が閉ざされてしまい、職場復帰や日常生活への回帰が難しいという問題が発生しています。

そこで、「健康を、もっと、あたらしく」をコンセプトにヘルスケア事業を展開する当社グループがワイズ社から『脳梗塞リハビリセンター』の運営を事業譲受することにより、当社グループが持つソリューションを提供し新たなサービスを展開いたします。

lon1 で行う集中リハビリプログラムの終了後に、当社グループが開発する充電不要のスマートトラッカー「MOTHER Bracelet」を装着いただき、「在宅オンデマンド・リハビリシステム」を新たに開発いたします。「在宅オンデマンド・リハビリシステム」はワイズ社が培ってきたノウハウを活用し、個々のユーザーに合わせたトレーニングプランを提供することを目指します。これにより、目標に向けた日々の健康管理が在宅でも可能になります。定額プランを用意することで、安価にリハビリが継続できるようになります。

脳梗塞の発症により、高齢者の日常生活の質の向上はもとより、夢を諦めてしまった現役労働世代の方にも、希望を持って現場復帰を目指してもらえるようにサポートをしてまいります。



回復までのステップ



※150日ルール：健康保険を使用してリハビリを受ける場合の診療報酬を算定する際のルール

■譲受概要

譲受前 運営会社：株式会社ワイズ

譲受後 運営会社：株式会社MEDIROM Rehab Solutions

譲受対象：脳梗塞リハビリセンター 10店舗及びそれに付随する全事業

■株式会社ワイズについて

商号：株式会社ワイズ（ホームページ：<http://ys-j.co.jp>）

設立年月日：2014年2月4日

本社所在地：東京都港区赤坂1丁目11番44号 赤坂インターシティ10階

代表者氏名：早見泰弘

事業内容：保険外サービス『脳梗塞リハビリセンター』運営、リハビリ支援事業（リハビリ製品開発コンサルティング、リハビリ施設コンサルティング、デジタルコンテンツサービス、リハビリ研修サービス）

■メディロムグループについて



MEDIROM

メディロムグループは健康管理サービスを目的とした「Re. Ra. Ku®」を中心に、全国307店舗(2024年5月末現在)のリラクゼーションスタジオを展開しています。2015年よりヘルステックビジネスに参入し、オンデマンドトレーニングアプリ「Lav®」を利用した「特定保健指導」や体質改善プログラムを実施



しております。また 2020 年には、世界初の無充電スマートトラッカー「MOTHER Bracelet®」を開発・製造し、2023 年よりデバイスを活用した見守りシステム「REMONY」を BtoB 向けに展開しており、介護・運送・建築・製造など幅広い業界で受注を獲得しております。今後は、創業以来蓄積した生活習慣データを基にしたデータ解析事業へも事業領域を広げて参ります。

社名：株式会社メディロム（英文名 MEDIROM Healthcare Technologies Inc.）

上場市場：NASDAQ

ティッカー（米国証券コード）：MRM（Nasdaq CM）

本社所在地：東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場 16F

代表：代表取締役 江口 康二

URL：<https://medirom.co.jp/>

■株式会社 MEDIROM Rehab Solutions について

本社所在地：東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場 16F

代表：代表取締役 江口 康二

■将来の見通しに関する記述

本リリースに記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、将来の事象または当社の将来の業績に関するものであり、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因を内包しており、これらの将来の見通しに関する記述によって明示的または黙示的に示された当社の実際の結果、活動水準、業績、または成果とは大きく異なる結果をもたらす可能性があります。将来の見通しに関する記述には、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が含まれており、これらは場合によっては当社がコントロールできないものであり、実際の結果、活動水準、業績、成果に重大な影響を与える可能性があるため、過度に信頼しないようにお願いします。

将来の見通しに関する記述は、将来の事象に関する当社の現在の見解を反映したものであり、当社の事業、経営成績、成長戦略、流動性に関するこれら及びその他のリスク、不確実性、前提事実の影響を受けます。当社は、理由の如何を問わず、これらの将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負うものではなく、また、将来新たな情報が入手可能になったとしても、実際の結果がこれらの将来の見通しに関する記述で予想されたものと大きく異なる可能性がある理由を更新する義務を負うものではありません。1995 年証券訴訟改革法（Securities Litigation Reform Act of 1995）に含まれる、将来の見通しに関する記述に関するセーフハーバールールは、同法の要件を遵守していれば、企業の将来の見通しに関する記述に対する責任から企業を保護するものです。

■お問い合わせ

株式会社メディロム IR 室

E-MAIL：ir@medirom.co.jp